日曜日も開設へ

「すくすくルーム」

大船渡

NPO法人こそだてシップ（伊藤怜子理事長）が大船渡市盛町のサン・リア2階に開設・運営する「すくすくルーム」は、4月から日曜日も開放される。ベビーサインの講座や歯科衛生士への相談など、内容もより充実する。

すくすくルームは未就学児童とその保護者、妊婦が無料で利用できる広場。スタッフに助産師や看護師、保育士らがおり、保健師や栄養士に身近な育児の相談、離乳食についてのアドバイスを受けられる日が定期的に設けられている。

4月からは毎週月曜日に「お手てでお話しましょう」と題し、手話を取り入れた「ベビーサイン」を指導。毎月8日は「歯の日」として歯科衛生士に相談できるようになる。毎月10日には地元盛町の高齢者とふれあう日を、第1木曜日には「おはなしころりん」による読み聞かせも行われるなど、事業内容がいっそう充実する。

また、第2・第4金曜日には「ママサロン」を開設。この日は妊婦と、1歳までの赤ちゃんおよびその保護者のみが対象となり、母子相談や妊婦相談、母親へのハンドマッサージ、ベビーマッサージ、わらべうた遊びの時間などを設ける（保険・おやつ代など込みで参加費200円）。

すくすくルームの開設時間は水曜日以外の毎日午前10時から午後4時。イベントの詳細や専門家への相談実施日については、同法人が発行する「すくすく通信」に掲載される。すくすく通信は同ルームで手に入るほか、同法人ホームページ（http://kosodateship.org/）からもダウンロードできる。

さらに、大船渡市の子育て支援サイト「つばきっず」（https://www.tsubakids.jp/）にも行事予定などがアップされている。問い合わせは同ルーム（TEL 47・5689）まで。

A4判全4ページの「すくすく通信」は、行事実施日やママサロンについて案内